



# 本物の味、素材の味を生かして、 当社だけのおいしさを

ホンモノの牛乳の濃厚な味と香りが評判の、MASUMOのジェラート。栃木県の名産品、いちごを練り込んだ「いちご乙女小町」は子どもから若い女性、年配の方まで大人気の逸品です。(株)升智の布瀬智子社長に話をうかがいました。

## ス

一品一品、ていねいに作られる同社のジェラート

スイーツの中でもジェラートの人気は別格です。夏でも冬でも、観光スポットにあるジェラート店では、いつでも行列ができています。そんなジェラートの中でも、県外にまで有名なのが(株)升智が提供する、「MASUMO (マスモ)」ブランドのジェラート。ヒット商品「いちご乙女小町」をはじめとして、さまざまな味わいのジェラートが多くの方に愛されています。

「私の実家は、益子町の酪農家。子どもの頃から、本物の牛乳に親しんできました。高校卒業後、両親の勧めで益子町の観光いちご団地にジェラートの店「ストロベリーフィールズ」を平成8年にオープンし、製造販売を手

がけました。これがおかげさまで軌道に乗り、メディアにも取り上げていただき、農林水産省から表彰もいただきました。この事業を發展させ、現在のわが社を平成23年の暮れに立ち上げたのです」

牛乳もいちごも、子どもの頃から慣れ親しんでいたからこそ、同社のジェラートが本物の味わいを持つているのでしょう。味へのこだわりは、布瀬社長の人生そのものといえます。

「ジェラートは恋人のように愛おしいんです」と笑顔で話す布瀬社長。経営理念は、牛乳やいちご



同社の人気商品「いちご乙女小町」。牛乳もいちごも、県産品を使用しています



ギフトセット「Masumoとちおとめスイーツ9点セット」

を作ったくださる生産農家と、それを使って商品を中心、それを上げる社員、そして日本ならではのおいしさを表現しています。

「私たちの商品は、常に上品(Ladylike)で洗練された(Chic)ものをめざしています。夢がたくさん詰まった商品なんです。ブランド名のMASUMO (マスモ) は、イタリア語のマッシモ、最高に通じます。いつでも最高のものを「ご提供したい」と願い、がんばっています」

2015年ジェラート博で開催された「ジェラートマエストロコンテスト」で全国第3位を受賞するなど、全国的に評価が高まっている同社のジェラート。栃木県内だけでなく、都内の百貨店にも卸しています。スカイツリーの「と

ちまるシヨップ」でも、人気商品となつています。店舗販売は本社にある「Gelato Masumo」と、益子町の「ストロベリーフィールズ」の2店舗ですが、他に道の駅などでも購入できます。またジェラートカーで移動販売も行っています。もちろん、ネット通販でも購入できます。

「ギフトとしても全国の百貨店様とお取り引きさせていただいています。毎年、さまざまなセットを考案しています。もちろん、商品開発も毎年力を入れていきます。いろいろなMASUMOの味を、1人でも多くのお客さまに味わっていただけたら、うれしいですね」

### 経営理念

農家の心・作り手の心・  
和の心

MASUMOのめざすもの

Ladylike Chic Masumo

### Information

株式会社 升智 (MASUMO)

代表取締役 布瀬 智子

設立/平成23年

所在地/宇都宮市平出町4062-4

☎ 028-689-0025

☎ 028-689-0026

http://www.masumo-gelato.com

株式会社 升智  
代表取締役社長 布瀬 智子氏

